

演題：私はこうやっている

所属：ほたるのセントラル内科

氏名：内田大学先生

第79回全国臨床糖尿病医会学術集会 日時:2025年4月5日(土) 会場:第一ホテル両国5F 北斎

ほたるのセントラル内科は、2008年1月21日に木更津市ほたる野に開業した内科クリニックです。開業から17年が経過した現在、当院の現状について改めてご報告いたします。

私は2002年に君津中央病院の内分泌代謝科に赴任しました。君津中央病院は、人口33万2千人の君津・木更津医療圏における中核病院です。そこで6年間、勤務医として診療にあたりました。しかし、年々増加する外来患者の対応が限界に近づき、地域に糖尿病・内分泌・代謝専門の診療センターとなるクリニックを設立したいと考え、開業を決意しました。開業前の内覧会には2日間で500人の来場があり、大変盛況でした。開業当初から多くの患者様に恵まれ、順調なスタートを切ることができました。2024年現在、当院の糖尿病患者数は2,764人に増加しています。

常勤医は私一人ですが、12名の非常勤医師が勤務しており、月曜日から土曜日までほぼ毎日、2診体制で診療を行っています。私は糖尿病診療において、特に次の3点を重視しています。

1. 初診を大切にすること
2. わかりやすい説明を心がけること
3. 治療効果をフィードバックすること

この方針のもと、すべての患者様に**糖尿病連携手帳**および**糖尿病眼手帳**を配布し、活用を促しています。また、治療を中断した患者様には、再診を促すため、中断後1か月の時点で手紙を送付しています。

院内では、スタッフによる**糖尿病合併症の説明**や**院内検査の説明**、**地域の眼科マップ**の掲示に加え、「ほたるの友の会」や**LINE公式アカウント**への登録をお勧めする情報を提供しています。

近年、**生活習慣病管理料Ⅱ**を算定するために、**生活習慣病療養計画書**の作成が義務付けられました。

当院でも対応に追われましたが、この計画書により、**血糖・血圧・脂質**の目標を患者ごとに明確に設定し、お知らせすることの意義を改めて実感しています。糖尿病診療では集学的治療が極めて重要であり、**禁煙**も含め、これらの管理目標にできる限り到達できるよう努めています。

この17年間で、糖尿病治療薬の使用パターンも大きく変化しました。開業当初、当院の主力薬剤は**チアゾリジン薬・αグルコシダーゼ阻害薬・SU薬**の3種類でしたが、現在は**ビグアナイド薬・SGLT2阻害薬・インクレチン関連薬**へと移行しています。特に最近では、インクレチン関連薬の中でも**DPP-4阻害薬**から**GLP-1受容体作動薬**や**GIP/GLP-1受容体作動薬**への処方変更が進んでいます。臓器保護効果が立証された薬剤を優先的に使用することで、合併症の改善が期待できると感じています。特に腎症に関しては、高齢化に伴い**eGFR低下症例**は増加しているものの、**微量アルブミン尿**や**顕性アルブミン尿**の症例は確実に減少しています。

糖尿病診療においては、**コメディカルとのチーム医療**が特に重要であると考えています。経営者としての手腕はまだまだ未熟ですが、職員が明るく、楽しく働ける職場づくりに一層努力してまいります。

1

第79回全国臨床糖尿病医会学術集会

私はこうやっている



ほたるのセントラル内科

内田 大学

2025年4月5日

2



君津・木更津・富津・袖ヶ浦医療圏



開業当時の様子



当院のご紹介

- 2008年1月に木更津市ほたる野に開業した内科クリニックです
- 医師:常勤1名、非常勤12名
 - 千葉大学 糖尿病・代謝・内分泌内科
 - 国際医療福祉大学成田病院 糖尿病・代謝・内分泌内科
 - 帝京大学ちば総合医療センター 内分泌代謝内科
 - 東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科
- 来院患者数:1800名/月, 1日80名
- 患者内訳:糖尿病60%(2764名)、甲状腺疾患20%



当院の診療スタイル



院内で行える検査

- HbA1c・血糖値・検尿一般
- 単純レントゲン
- 心電図(CVR-R)
- CAVI・ABI
- 超音波検査:腹部・甲状腺・頸動脈
- DPNチェック
- 桡骨骨塩測定
- In Body(体組成)
- 呼気中一酸化炭素濃度測定(禁煙外来用)
- 簡易的な視力・聴力(健診用)

【対象】2024年4月～12月に検査を行った糖尿病患者

- ABI(足関節上腕血圧比) 539名
- CAVI(心臓首血管管指数) 539名
- 頸動脈超音波検査 46名
- 腹部超音波検査 492名

ほたるのセントラル内科 (内田大学)

糖尿病症例の診療で気を付けていること

- 初診を大切にして、良好な医師一患者関係を創る
- 患者さんの病態をわかりやすく説明し、治療方針(薬の場合は服薬目的等)を説明する
- 治療効果を患者さんにフィードバックする

ほたるのセントラル内科 (内田大学)

糖尿病連携手帳・糖尿病眼手帳の活用

すべての糖尿病患者さんへ 糖尿病連携手帳・眼手帳を発行
受診勧奨を行っている



患者さん本人と関係する医療機関や医療関係者が検査結果や治療方針を共有しながら治療を進めることができる

ほたるのセントラル内科 (内田大学)

治療中断の防止策

糖尿病の治療中断率は年8%程度で、
治療中断は重症の合併症が出現するリスクとなります。
(糖尿病情報センター 糖尿病受診中断対策包括ガイド)

- 受付事務が予約に未来院であった患者さんは、リストアップします。
- 第1段階:電話連絡:当日～翌日
- 第2段階:1か月待って来院がない場合⇒封書による郵便

〇〇様
突然のお手紙を差し上げて失礼いたします。
〇月〇日の予約にご来院されませんでしたがお元気でいらっしゃいますでしょうか。……………
……お電話でのご予約をお待ち申し上げます。
院長 内田 大学

ほたるのセントラル内科 (内田大学)

院内掲示物のご紹介

- 廊下や待合室の壁にはスタッフが作成した様々な掲示物があります。



院内掲示物のご紹介

- 当院でできる検査の説明が示されています。



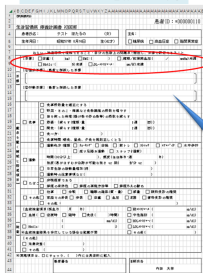
院内掲示物のご紹介

- ほたるの友の会やLINEの友だち募集を掲示しています。



生活習慣病 療養計画書の作成

エクセルでひな形を作成します。

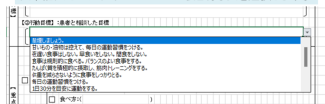


目標の設定をガイドラインの推奨に合わせて、個人個人で適切に行います！LDL-Cの値を追加しています。

血圧・血圧・脂質の患者さん固有の目標値を知っていただき、治療意欲を高めることがこの書類の一番の意義だと思います。

その先にあるのは、健康寿命の延伸！

文章記入はブルダウメニューから適切な文を選択します。



ほたるのセントラル内科 (原田大学)

院内掲示物のご紹介

- 糖尿病の3大合併症「しめ・じ」の説明や災害時の備えの勧めが示されています。



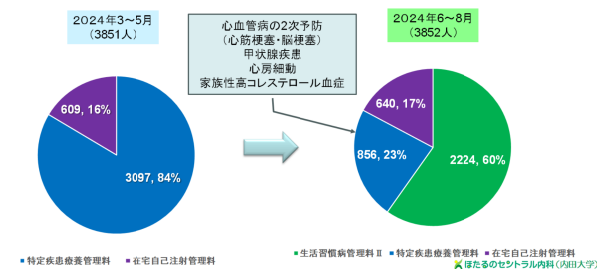
院内掲示物のご紹介

- 君津市・木更津市・富津市・袖ヶ浦市の眼科の所在がわかるマップと網膜症の説明が示されています。

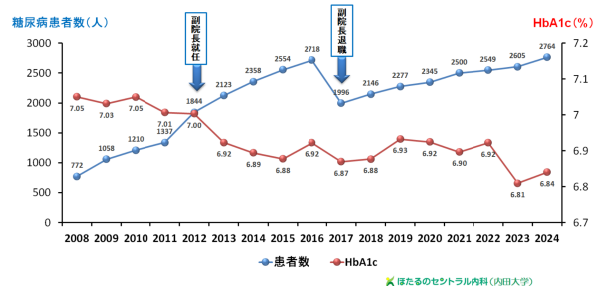


令和6年度診療報酬改定を受けて

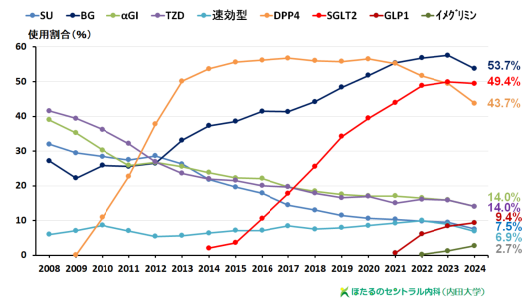
特定疾患療養管理料から、従来内科で算定することが多かった**高血圧・糖尿病・脂質異常症**が対象疾患から外された。



当院の糖尿病患者数と平均HbA1c値の推移

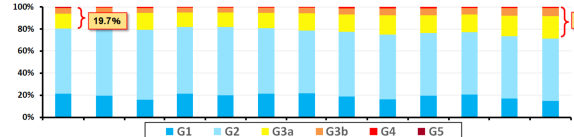


当院の経口糖尿病薬の使用割合の推移

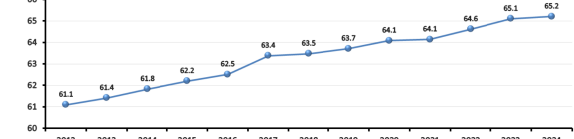


ほたるのセントラル内科 (内田大学)

当院における糖尿病症例のeGFR区分の割合の推移 2012年～2024年

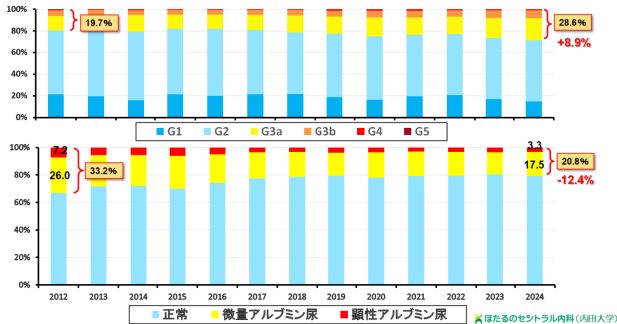


当院における糖尿病症例の平均年齢の推移 2012年～2024年



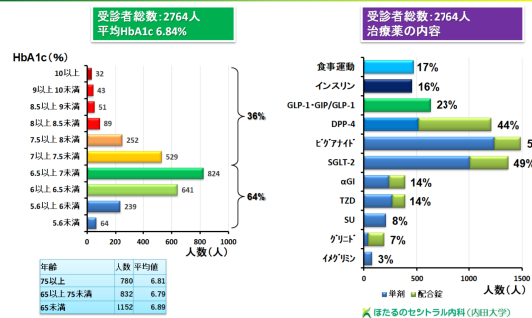
ほたるのセントラル内科 (内田大学)

当院における糖尿病症例のeGFRと尿蛋白区分の割合の推移 2012年～2024年



ほたるのセントラル内科 (内田大学)

当院の糖尿病診療の実態 2024年6～8月

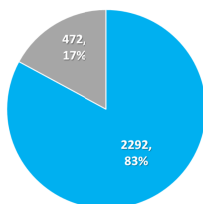


ほたるのセントラル内科 (内田大学)

当院のインクレチン薬の処方割合

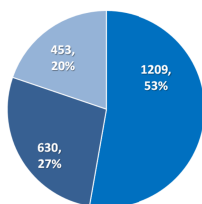
2024年6～8月:総糖尿病患者数 2,764人

薬物療法の割合



薬物療法の割合

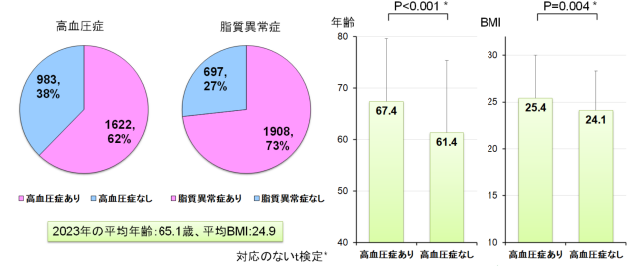
薬物療法中のインクレチン薬処方の割合



インクレチン薬処方の割合

ほたるのセントラル内科の糖尿病症例における高血圧症・脂質異常症の状況

2023年6～8月に当院を受診した糖尿病症例:2,605人



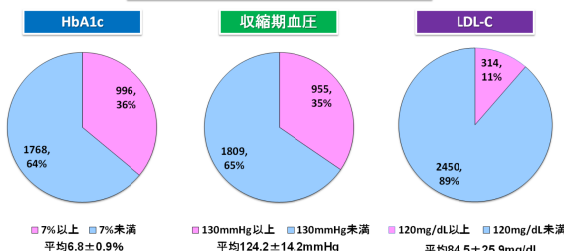
2023年の平均年齢:65.1歳、平均BMI:24.9

対応のないt検定

第690回日本内科学会関東地方会 ほたるのセントラル内科 (内田大学)

ほたるのセントラル内科の糖尿病症例における血糖・血圧・脂質の管理状況

2024年6～8月に当院を受診した糖尿病症例:2,764人



第690回日本内科学会関東地方会 ほたるのセントラル内科 (内田大学)

糖尿病診療はコメディカルとのチーム医療

開院時 2008年 → 現在 2025年

- 医師:常勤1名 - 看護師:常勤2名 - 管理栄養士:非常勤1名 - 事務:常勤1名、非常勤3名 合計8人	- 医師:常勤1名、非常勤12名 - 看護師:常勤5名、非常勤2名 - 管理栄養士:非常勤4名 - 臨床検査技師:常勤2名、非常勤1名 - 事務:常勤7名 合計34人
---	--

- ① 初診を大切に、良好な医療者－患者関係を創る
- ② 患者さんに病態・治療方針をわかりやすく説明する
- ③ 治療効果を患者さんにフィードバックする

ほたるのセントラル内科 (内田大学)